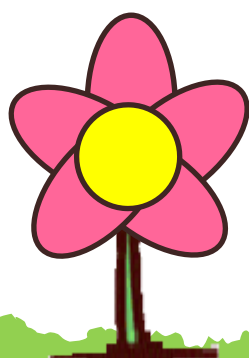


第17回

実行会
実
言
発表会



令和4年3月24日（木）
午後2時00分～午後4時40分
所沢市役所8階大会議室



～ 目 次 ～

有言実行発表会とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 1
発表会スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 2
審査ルール説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 3
発表事例一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 4

第1ピリオド

① 『24時間×365日×35年の実績』

本庁舎は『絶対』止めないぞ！・・・・・・・・・・	P. 5
--------------------------	------

② 【手話トーク】再生数をV字回復させるために

外で動画撮ってみた・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 7
---------------------------	------

③ 研修室での研修、やめます。・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 9
------------------	------

④ 高齢者ワクチン予約支援 ～タッチの差を乗り越えろ～

・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 11
------------------	-------

第2ピリオド

⑤複数課で連携して広げる！—RPA活用術— P. 13

⑥コラボで笑顔の相乗効果

子ども×児童館×産経新聞×市役所 P. 15

⑦あしたに種をまこう！

建設業の担い手確保に向けた取組 P. 17

⑧飛び出せ！体操教室～亀ヶ谷公園に集まれ！～ P. 19

一人一改善表彰事例 P. 21

職員提案表彰事例 P. 22

会場レイアウト P. 24

令和3年度有言実行推進委員名簿 P. 25



有言実行発表会とは

改革・改善活動を全庁的に広げていくため、改革・改善の実例や工夫した事業などの成果を共有する場です。

職員や組織が主体的に改革改善を進め実践していくことを重視しており、優良事例を広げ、組織に浸透させるために「有言実行発表会」を開催しております。

平成16年度から始まり、今回で第17回を迎えました。

職員一人ひとり、またはグループ等が、自らの業務を主体的に改善する「一人一改善」では、今年度約700件もの事例報告がありました！

その中で、本日発表する厳選された8事例は、コロナ禍だからこそ必要な業務の進め方や市民への影響の大きさだけでなく、改善のきっかけやプロセスにも注目しながら見ていただくことで、皆さんの業務を改善する気づきを与えてくれるはずです。



発表会スケジュール

14時00分

開会

(市長挨拶・趣旨説明等)

14時15分

第1ピリオド

14時44分

休憩

○約10分間

※換気実施

14時54分

第2ピリオド

○休憩約10分間

15時32分

企画

マンホール広告についての紹介（上下水道局経営課）
庁内の改善取組み（経営企画課）

15時55分

一人一改善・職員提案紹介&表彰

○休憩約6分間

結果発表&表彰

16時40分

閉会・終了





審査ルール説明



▶ 審査員

- ◆市長を含めた常勤の特別職の職員
- ◆部長級職員
- ◆他自治体・団体などからお越しいただいた来賓の方々

▶ 審査基準

- ①効果性 ... 財政的効果や市民サービスの向上など、具体的効果が大きいのか
- ②持続性 ... 改善した具体的効果が、長期的に持続することが期待できるか
- ③独創性 ... 改善方法の発想や手法が、既存の枠組みにとらわれず、
斬新でオリジナリティがあるか
- ④汎用性 ... 発想や手法を課内の他の業務や、
他の課の業務に応用することができるか
- ⑤プレゼンカ...発表内容の構成が分かりやすいか、
伝えたいことが聞き手に伝わりやすいか

審査員の皆様には、これら5つの審査基準ごとに1点～5点、合計25点満点で採点をしていただきます。

▶ 審査手順 –以下の手順で審査・集計し、賞を決定します–

- ①各発表の終了後に、採点用紙（黄・白）へ点数を記入いただきます
- ②すべての発表終了後に、黄の採点用紙を委員が回収します
- ③合計得点などをもとに、以下の各賞を決定します

◆有言実行大賞 ・ ・ ・ ・ ・ 評価が最も高かった事例

◆市長賞 ・ ・ ・ ・ ・ 市長の評価が最も高かった事例

◆来賓特別賞 ・ ・ ・ ・ ・ 来賓の方々の評価が最も高かった事例

◆優秀賞 ・ ・ ・ ・ ・ 上記以外で評価が最も高かった事例

※事例ごとに受賞できる賞は1つです。重複して受賞することはありません。

なお、持ち時間(5分)を超えた場合は、超えた秒数に応じて合計点数から減点を行います。

また、発表開始から4分30秒の時点で、1回ベルを鳴らして時間経過をお知らせします。持ち時間の5分を経過した場合には2回ベルを鳴らします。

発表事例一覧

第1ピリオド

1	管財課	『24時間×365日×35年の実績』 本庁舎は『絶対』止めないぞ！
2	障害福祉課	【手話トーク】再生数をV字回復させるために 外で動画撮ってみた
3	職員課	研修室での研修、やめます。
4	松井まちづくりセンター 吾妻まちづくりセンター 所沢まちづくりセンター (地域づくり推進課)	高齢者ワクチン予約支援 ～タッチの差を乗り越えろ～

第2ピリオド

5	経営企画課 資源循環推進課	複数課で連携して広げる！ーRPA活用術ー
6	こども政策課 青少年課 マチごとエコタウン推進課	コラボで笑顔の相乗効果 子ども×児童館×産経新聞×市役所
7	契約課 公園課	あしたに種をまこう！ 建設業の担い手確保に向けた取組
8	柳瀬まちづくりセンター	飛び出せ！体操教室～亀ヶ谷公園に集まれ！～

『24時間×365日×35年の実績』
本庁舎は『絶対』止めないぞ！

1 改善のきっかけ

昨年7月11日（日）付近一帯への雷襲来で、全電話が使用不能となる危機的状況に直面する。翌月曜日の開庁直前に復旧し、事なきを得たものの、市民生活のインフラ・あらゆる業務の根幹である本庁舎の『**機能基盤の改善・強靱化**』への取り組みを（熱く）決意した。

2 改善の内容

即日、事故調査委員会立ち上げ。雷の侵入経路を調査し特定する。対策は『**早く！安く！限られたスペースで効果的に！**』にと、海外で使われてる特殊な部品を見つけて取り寄せ。業者に頼らず、職員で改修工事を実施し、事故から2ヶ月で対策完了。

3 改善の効果

自然現象『雷』相手で、実証実験はできませんし、これで万全とは言えないまでも、**部材費10万円で、事故リスクの低減**はできた。改善以降に本庁舎近くへの落雷はあったが、機器損傷なく対策の効果を認む。

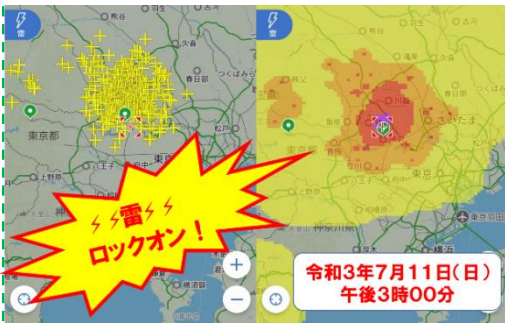
『24時間×365日×35年の実績』

本庁舎は『絶対』止めないぞ！

＜管財課の使命＞

竣工から35年、本庁舎は市民生活のインフラとして、24時間365日稼働中。

我々の使命は、電気・電話・ガス・上下水道……
ライフラインを守り『開庁をコミット』することにある！！

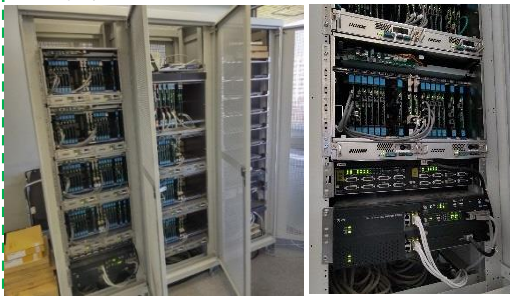


(雷襲来)

＜ライフラインの危機＞

昨年、雷により全電話不通の危機的状況に陥る。

- 15:40 電話全滅の緊急連絡
- 16:00 到着・状況確認
- 16:10 故障受付連絡不能
- 18:00 サービスマン到着（手に負えず）
- 22:00 交換機SE到着・故障箇所特定作業開始
- 00:00 心臓部の二重化システム損傷により、故障基板の判別不能が判明
- 00:30 心臓部ユニット 工場在庫の報
～それだけじゃ復旧しないぞ！～
最後の手段（拝み倒し）
「必要な基板全部！バイク便で送って！」
- 02:45 バイク便到着・復旧作業開始
- 04:00 復旧失敗（ケーブル接続間違い）
- 05:15 システムオールグリーン・試験開始
- 07:30 復旧完了



(電話交換機・心臓部)

＜機能基盤の改善・強靱化＞

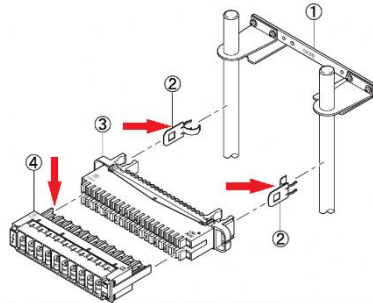
ライフラインの信頼性向上は、業務の改革・改善以前の問題。
雷の侵入経路を調査・特定し、庁舎の電話を止めず可能な対策を検討。

＜原因と対策＞

雷は電話線を伝って侵入 → 有効な対策は、電話線一本一本に避雷器をつける。
電話線が密集しているNTTとの分界点を、線を切らないように一旦取り外して、
避雷器を割り込ませる超絶難作業。部材を購入し職員で改修工事にチャレンジ！



(改修箇所・改修図・取り寄せ部品)



(改修2個分 計16個実施)

＜費用対効果＞

効果の実証実験はできないが、部材費10万円だけで、
本庁舎機能基盤の改善・強靱化が見込まれる。

～本庁舎は絶対止めない～

『明日の開庁は、我々がコミットする』



障害福祉課

【手話トーク】再生数をV字回復させるために外で動画撮ってみた

1 改善のきっかけ

広報ところざわに隔月掲載している「手話トーク」は、「障害のある人もない人も共に生きる社会づくり」において、障害理解の推進を担う重要な事業です。しかし、YouTubeの再生数が低迷していました。

2 改善の内容

未来館を飛び出し、外で動画を撮影しました。これまでに、「観光情報・物産館YOT-TOKO」、所沢市茶業協会の「荒茶品評会」、「西武園ゆうえんち」にご協力いただき、撮影を行いました。

3 改善の効果



ツイッターなど、連携先の広報媒体を活用できたこともあり、再生数・総再生時間ともに回復傾向です。また、撮影に協力したお茶屋さんがお店にスロープを設置するなど、障害理解への好影響も見られます。

様式2：フリー様式

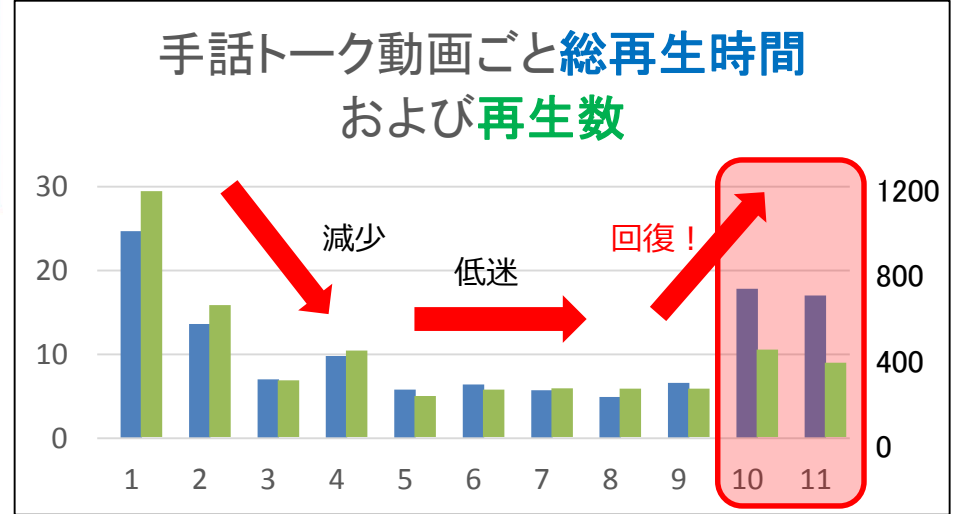


◀①広報と
ころざわに
連載してい
る手話トー
ク。QRコ
ードを読み
込むことで
市HPにリン
クする。



◀②市HP（≡
所沢市公式You
Tubeチャンネ
ル）で公開し
ている動画。
Vol.1～9はこ
のように未来館
の相談室で撮影
していた。

▶③手話トークの再生数は
減少・低迷していた。各Vol
について、棒グラフの左
（青）は総再生時間（単
位：時間）、右（緑）は再
生数（単位：回）を示す。
なお、Vol.1は2019年4月
12日公開だが、現在も再生
数は微増を続けている。



◀④西武園ゆうえんちで
撮影した最新の手話トー
ク (Vol.12)。キャスト
さんと手話でコミュニ
ケーションが取れたため、
思いの外撮影はスムーズ
に進行した。

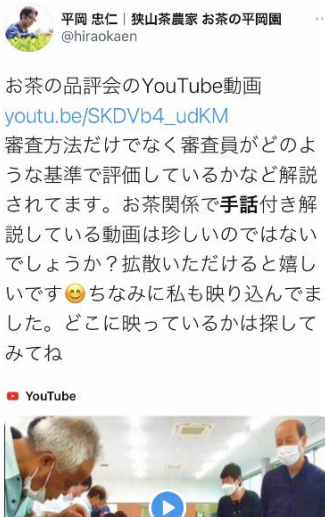


◀⑤動画
のQRコード。ぜひ
ご覧ください。

<https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kenko/syogaifukushi/syuwataalk/syuwataalk12.html>

共に生きるまちへ
手を取り合い
一歩でも前へ

▶▼⑥撮影に協力
いただいた茶生産者や
ところがツイ
ッターでの発信に協力
してくれた。新たな
広報手段により、今
まで関心のなかった
層にリーチできた。
また、埼玉県茶業研
究所からは、「非常
によくできているの
で、見学に訪れる児
童に資料として見せ
てよいか」との嬉しい
提案をいただいた。



▼12/20(日)まで【最大10%オフ】のセール実施中。セール期間中は毎日休まず営業です。
#バリアフリー#手すり#ベビーカーOK#車椅子OK#セール期間中#割引#お得
#狭山茶#大和園屋製茶所#大和園#日本茶#日本茶専門店#お茶屋さん#所沢#埼玉グルメ#埼玉名物#埼玉お土産#お茶のある暮らし#煎茶#工場直売#お歳暮#お年賀#ほうじ茶#和紅茶#紅茶好き#お茶好きな人と繋がりたい#お茶農家#SAYAMACHA#tea#greentea



◀⑧撮影に協力
いただいた
お茶屋さんが、
当課の補助金
制度を活用し、
スロープの設
置を完了。
フェイスブ
ックでの発信
にもご協力
いただいた。
障害理解→物
理的な整備→
さらなる情報
発信、の良い
循環が生まれ
つつある。



職員課

研修室での研修、やめます。

1 改善のきっかけ

新型コロナの影響で、研修の中止や延期が相次ぎ、職員への影響が深刻なものとなっていました。組織の中心は人です。コロナ禍でも安定して職員が学び続けられるような仕組み作りが急務でした。

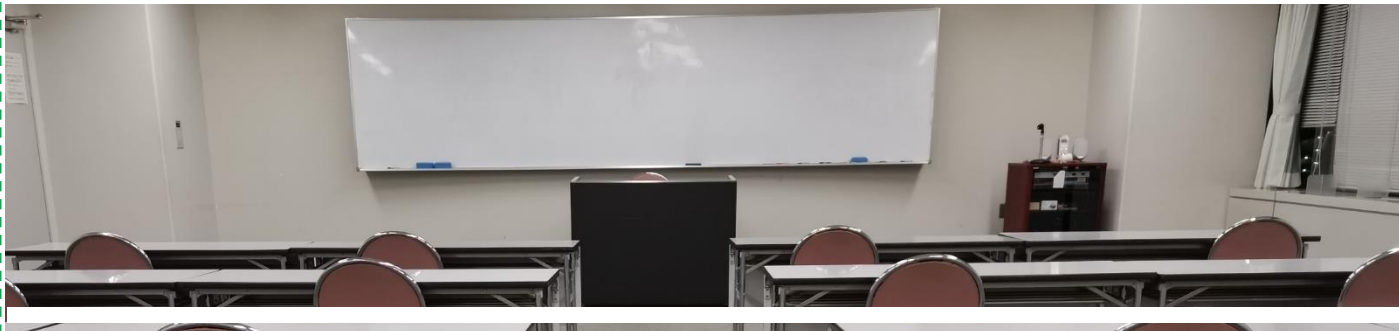
2 改善の内容

知識のインプットが中心の研修を「動画研修」にしました。動画の強みを活かして、「好きなところで」「好きな時に」受講できるよう研修を設計しました。

3 改善の効果



- (1) 申込者数（昨年度対比） 1.4倍！
- (2) 延べ申込み件数（ 〃 ） 1.7倍！
- (3) 受講者決定数（ 〃 ） 2.4倍！
- (4) 本庁舎までの旅費不要
- (5) 本庁舎までの移動時間不要 その他いろいろ！



研修室での研修、やめます。

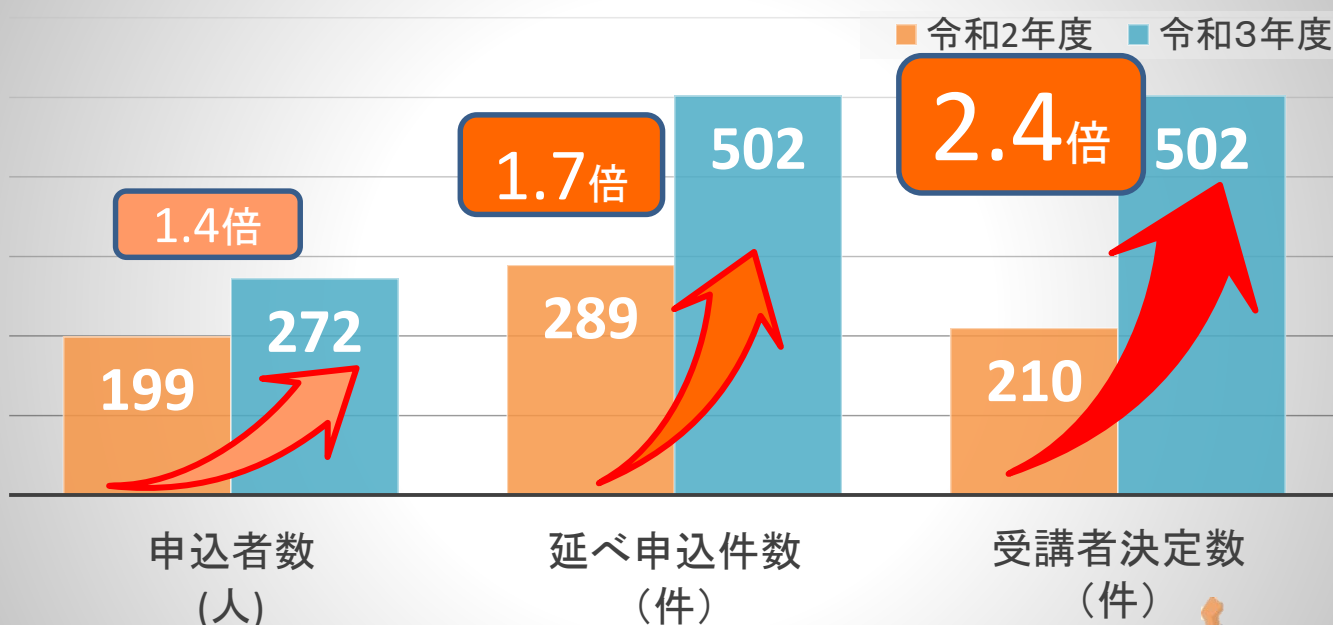


コロナのせいで研修室に人を集められない…。
どうしよう…。



研修室での研修をやめればいいんだ！
インプット中心の研修は、動画にしよう！

動画研修導入前後の比較(令和2年度と令和3年度)



しかも、導入に係る費用

0円！！




1 改善のきっかけ

新型コロナウイルスワクチン接種の予約方法がWEBやLINE等が主体となることが判明。多くの高齢者がスマホやPCなどの操作に不安を感じており、「コールセンターが混み合う」、「身近に頼れる存在がない」等の理由から予約が取れない状況が発生することが予想された。

2 改善の内容

各まちづくりセンターを中心に、地域づくり推進課や社会福祉協議会とともに、予約支援を希望する高齢者に対し予約の補助・代行やシステムによる予約状況の確認を行った。地域づくり推進課では電話での支援を行った。

3 改善の効果



社会福祉協議会の協力もあり、ピーク時には1週間で4,601回分(全センター合計)、最も多いまちセンでは1日で268回分の予約支援を行い、5月14日から6月30日までに8,811回分(全センター合計)の予約支援を行った。多くの高齢者に活用いただいたことで、スムーズな接種計画に寄与することができた。

発表者:遠藤,塚田,安倍

高齢者ワクチン予約支援～タッチの差を乗り越えろ～

予約開始当初、多くの高齢者が予約に苦慮することが予想された

コールセンター
つながらない

ネットは
分からない

このままだと
ワクチン予約
できない…！



そこで…

ワクチン予約お手伝いします！



呼ばれずとも飛び出るまちセン職員

予約が取れた！
これで一安心！

ワクチン打てたよ
ありがとう！またよろしく！



喜ぶ利用者の方々



こうしてワクチン予約の荒波を乗り越えた
まちセン職員たち。超親切的な市役所への
道のりを一歩また一歩と進む…

用語解説

「タッチの差」とは…

予約支援の際に下記の赤いポップアップが表示されること。これが表示されると予約と入力がすべてやり直しとなるため、多くのまちセン職員を苦しめた。

既にこの予約枠は埋まっています。
新しく選択し直してください。

ここがウリです！

5秒でわかるポイント

- ・管轄を超えた助け合い
- 健康推進部を
- 市民部が
- 市民部を
- 社会福祉協議会が

サポート！

サポート！

- ・市民目線に立った支援
- 超親切的な市役所へ！

1 改善のきっかけ

- ・各所属にとって、RPA導入はハードルが高い
 - ・市販のRPA参考書籍は膨大なページ数
 - ・参考書籍どおりに操作しても大量のエラー発生
- 【企画部門】
- ・他の所属にも導入に前向きになってほしい
- 【現場部門】
- ・自分達が苦勞したからこそ、他の所属のハードルを下げたい

2 改善の内容

- ・どの業務にも応用できる、本当に必要な「操作手順書（マニュアル）」をまとめ、共有した。

3 改善の効果

- ・作業時間数削減（140h→70h）
- ・RPA活用で生み出した時間を「政策立案」「市民に寄り添う」時間へ使うことが可能に
- ・他の所属のRPA導入ハードルを下げる→全庁的なRPA活用の広がりに貢献
- ・専門家によるRPAプログラミング費用の削減
- ・職員のスキルアップ→RPAの内製化

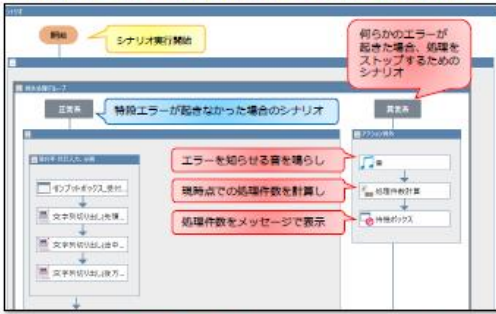
発表者:佐藤（建）,濱中,佐藤（絢）

STEP
3-2

シナリオの流れを理解する
全体的なシナリオ構成の解説

このマニュアルでは、シナリオ構成を大まかに解説します。
シナリオが長いので、シナリオを前編・中編・後編に分割して説明します。

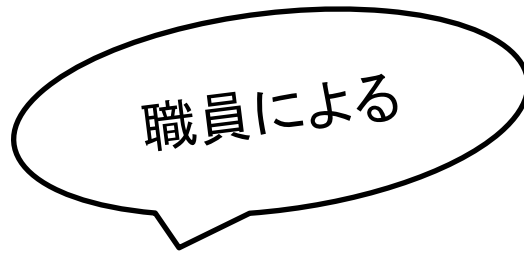
前編：エラーがあれば処理をストップし音で知らせる



シナリオ前半は、まず**正常系**と**異常系**に分岐しています。処理途中でエラーが発生しなければ**正常系**内の各ノードが順番に実行され、順調に処理が進んでいきます。しかし、1期あたり約3,000枚の廃紙報告書が提出される報告書の処理においては、予期せぬエラーが発生し、シナリオどおりには処理が進まないケースが出てきます。エラーが発生した場合はそのノードで処理をストップし、**異常系**の処理にジャンプしてブザーを鳴らし、エラーが発生した時点での処理件数を表示するよう設定してあります。



1期あたりの処理をRPAに任せると、約15時間かかります。2日分の業務時間とほぼ同じですね。エラーが発生したらすぐに気付けるよう、シナリオの実行前にパソコンのサウンド設定をチェックしておきましょう！
また、別のパソコンで別の仕事を進めつつ、シナリオを実行してください。



RPAマニュアル作成



作業時間削減



政策立案・
市民に寄り添う
時間へ充てる



各課のRPA導入
ハードルを下げる

専門家に支払う
費用削減



全庁的な広がり





こども政策課、青少年課、 マチごとエコタウン推進課

コラボで笑顔の相乗効果

子ども×児童館×産経新聞×市役所

1 改善のきっかけ

子どもへのアプローチ悩みを持つ3課が、同じ悩みを抱えた児童館や新聞社との出会いをキッカケに、それぞれ単独では実現不可能な、**コラボしたからこそ可能になった一石五鳥の企画**が始動した。

2 改善の内容

「環境問題をテーマにした新聞づくり」を通じて、市役所（環境）、児童館、新聞社それぞれの持ち味・強みを最大限生かし、**子どもの興味関心を誘い学習意欲を刺激する仕掛けづくり**を徹底した。

3 改善の効果

子どもへのアンケート結果より
「**環境への理解が高まった**(約7割)」「**新聞記者や新聞づくりに興味を持った、仲間と協力し達成感があった**」など大好評だった。協働によって取組の幅が広がり、それぞれの課題が解決できることを実感。

様式2：フリー様式

1



産経新聞の記者さんから
新聞づくりのコツを伝授

2



まちごとエコタウン推進課職員が
「地球環境問題」をレクチャー

3



地球にやさしい水素自動車
「MIRAI」に触れる（試乗も！）

4



上級生と下級生が役割を決め、
協力してグループごとに記事を作成

5



グループ代表の児童による発表

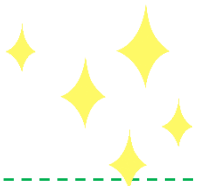
6



完成した新聞です！
子ども達に「環境問題の重要性」と
「新聞づくりのコツ」を伝えられました

7

産経新聞さんにイベントの記事が
掲載されました！



参加児童数延べ117人
3週間の成果です！

1 改善のきっかけ

昨今、建設業界では全国的な**担い手不足**が深刻な問題として注目されています。建設業は、市民の生活基盤を支える重要な仕事ですから、未来の日本の担い手を確保するためにも、**自分たちにできることは何かないか**と考えたことが、本取組のきっかけです。

2 改善の内容

建設業に対する小学生の関心醸成を目指し、建設部若手有志チームにより建設キャリア教育の授業プランを作成して、西富小学校に提案した結果、その意義が認められ、**6年生を対象とした授業**を開催することができました。

3 改善の効果

授業後のアンケートの結果、**授業の内容に対する児童の満足度は95%**に達したうえ、「**建設業の仕事に興味がある子**」の割合が、**授業前と比較して3倍**に増えました。担い手不足の解消に向けた可能性を見出したものと手応えを感じています。

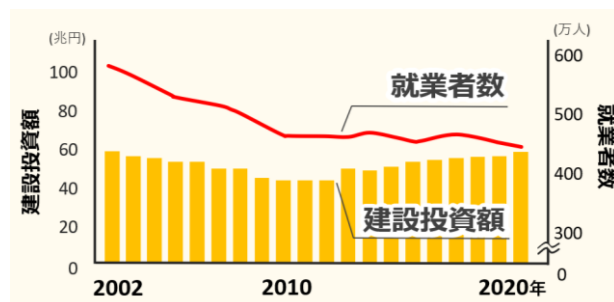
あしたに種をまこう！

建設業の担い手確保に向けた取組

契約課 技術管理室・公園課

担い手不足の解消に向けた検討

日本の未来を担う建設技術者の担い手不足を根本的に解決するためには、大学生や高校生など、現在就職活動を行っている層ではなく、より若い世代に対して、建設業への興味を持ってもらう働きかけが必要だと考えました。そこで、建設部の若手職員による有志チームで知恵を出し合ったところ、小学生を対象として、建設現場を中心とした授業を行うアイデアがまとまりました。



出典：「令和3年度（2021年度）建設投資見通し概要」（国土交通省総合政策局）
「労働力調査結果」（総務省統計局）

▲ 近年の建設投資額と建設業就業者数の推移

建設業のキャリア教育の授業

授業プランをまとめ、西富小学校に提案したところ、教育現場における需要と合致したことから、快く賛同して頂き、6年生の総合的な学習の時間を使った授業が実現しました。（なお、今回の発表では割愛しますが、1年生を対象とした「はたらくくるま」の見学会も、学校の要望の応えて同時期に開催しました。）

教室での授業

日 時	令和2年11月10日（火） 13:45～15:20（1クラス1時限×2クラス）
場 所	西富小学校 各教室
参加者	6年生60名、教諭2名、校長先生 建設部職員4名
内 容	建設業とは？建設業の面白さとは？



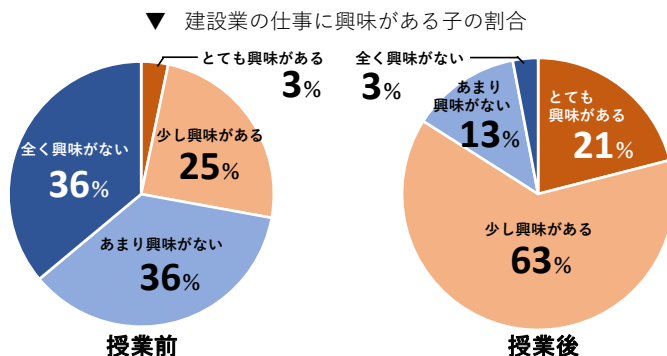
現場での授業

日 時	令和2年11月17日（火） 13:45～15:00（2クラス合同）
場 所	都市計画道路 北野下富線内
参加者	6年生61名、教諭2名、校長先生 学校教育課職員1名、建設部職員11名
内 容	測量作業体験及び排水構造物の見学・体験



確かな成果と未来への手応え

授業後にアンケートを実施したところ、建設業の仕事に興味がある子の割合（「とても興味がある」「少し興味がある」と回答した割合の合計）が、授業前には28%であったものが、授業後には84%と3倍に増えたことが分かりました。この結果から、担い手不足の解消に向けたひとつの可能性を見出せたと言えるのではないのでしょうか。また、本取組の発想について、建設業界の情報誌



【西富小学校6年生61名 授業後アンケート結果より】

日経コンストラクション（日経BP社）に掲載された投稿記事はこちらから閲覧できます。



「日経コンストラクション（2020年11月23日号）」に投稿記事が掲載されるなど、外部からも評価を受けており、未来に向けた手応えを感じることができました。

柳瀬まちづくりセンター

飛び出せ！体操教室～亀ヶ谷公園に
集まれ！～

1 改善のきっかけ

空調改修工事にコロナが追い打ちをかけ、体操教室の開催に赤信号が灯る。体育館もホールも使えない、三密にも配慮しなければならない手詰まり感の中、唯一残された方法は、自ら外に出る事であった。

2 改善の内容

地域の皆様の健康推進は体操教室があっこそ！体育指導員の使命感に共鳴し、プロジェクトYがスタートする。実現に向けて課題を精査し、地域の公園を調べ上げた結果、亀ヶ谷公園を開催地とし、9月からの3ヶ月間、過去に前例のない屋外体操教室の開催が決定した。

3 改善の効果

中止にすることは簡単だ。リスクを冒してまでやる必要はない。これは正論だ。だが、あえてやってみた。そこには、体操教室の開催を待ち望んでいた、大勢の参加者がいた。徒歩、自転車、様々な手段で公園に集う人達や、公園で躍動する参加者の姿を見て、今回の決断に間違いは無かったと確信した。


発表者:橋本浩志・村林直美・海老沢康子・福住大地

体操教室は、運動と社会参加でフレイル予防に貢献しています！

フレイル予防の3つの柱

運動	社会参加	栄養	プラス の備え
<p>①特定健康診査 800円で受診できます。対象者には受診券を送付します。 問 40歳以上の国保加入者 国民健康保険課 ☎04-2998-9131</p> <p>②後期高齢者健康診査 無料で受診できます。対象者には受診券を送付します。 問 国民健康保険課 後期高齢者医療担当 ☎04-2998-9218</p> <p>③トコトコ健幸マイレージ 普段の歩行でポイントがたまり、抽選で景品が当たります。 問 18歳以上の方 健康づくり支援課 ☎04-2991-1813</p>	<p>④自治会・町内会に関する相談 問 地域づくり推進課 ☎04-2998-9083</p> <p>⑤トコロん元気百歳体操 手首や足首におもりをつける筋力体操。ご近所の方向士が、自主グループとして活動する「通いの場」で行います。 問 高齢者支援課 ☎04-2998-9120</p> <p>⑥お達人倶楽部 交流会・レクリエーション・茶話会などの場を提供します。 問 65歳以上の方 高齢者支援課 ☎04-2998-9120</p>	<p>⑦健康長寿歯科健診 対象者には受診券を送付します。 問 76歳・81歳の方 国民健康保険課 後期高齢者医療担当 ☎04-2998-9218</p> <p>⑧栄養・歯科に関する相談 問 健康づくり支援課 ☎04-2991-1813</p> <p>⑨高齢者配食サービス 市が指定する配食サービス事業者が高齢者のご自宅に食事をお届け。安全確認もします。 問 高齢者支援課 ☎04-2998-9120</p>	<p>防災に関する相談 避難所、家具の固定など 問 危機管理室 ☎04-2998-9399</p> <p>⑩救急医療情報キット 迅速な救急活動に役立てるための情報をまとめるキットです。65歳以上の方がいる世帯に無料で配布します。(要申込) 問 高齢者支援課 ☎04-2998-9120</p> <p>⑪ところざわほっとメール 登録すると、防災・防犯情報がメールで届きます。 問 広報課 ☎04-2998-9024</p>

詳しくは市役所の各担当課にお問い合わせいただくか、所沢市ホームページをご覧ください。



だから、休むことなく、体操教室に参加することが大切なのです！



屋外体操教室開催の理由はそこにあります。継続は力なり！

一人一改善表彰事例

☆一人一改善とは☆

一人一改善は、自分の業務に関する改善の取組のことです。

各職場における個人やグループでの業務改善事例（工夫して実践できた事例）を集め、庁内で情報を共有し、他の所属でも参考になる事例は推奨事例として改善を広めています。



優秀賞

『高齢者に対する新型コロナウイルス ワクチン接種WEB予約支援』

各まちづくりセンター・地域づくり推進課

【概要】

地域づくり推進課及び各まちづくりセンターにおいて、自身ではワクチン接種のWEB予約が困難な高齢者に対し、電話や窓口で予約支援を行った。

奨励賞

『パワポで簡単！動画編集マニュアル』

広報課

【概要】

「PowerPoint」を使った簡単な動画編集のマニュアルを動画で作成し、SDライブで公開した。

職員提案表彰事例

☆職員提案とは☆

本市の行う事務に関し、広く提案を求めることにより、職員の事務改善意欲を高めるとともに、効率的な行政運営に資することを目的としています。

また職員提案は、「事務能率の向上」「市民サービスの向上」「経費の削減」「収入の増加」「環境保全又は環境負荷の軽減」といった視点で、市の行う事務のすべての部門について、いつでも単独又は共同で行うことができます。



優秀賞

『4つの見直しで会議スペースの創出を』 契約課 吉田主任

【概要】

慢性的な会議室不足解消を目指し、4つの方策を実施する。

①業務場所の見直し

一定期間会議室を使用する場合は必要最低限の期間に縮小し、会議以外に使用される時間を極力削減する。

②会議室の見直し

1つの会議室を分割したオープンミーティングスペース(OMS)を検討する。

③会議方法の見直し

会議室で行う必要のある会議のみ実施することをルール化。標準的な会議時間は、人間の集中力の限界である『90分』を原則とする。

④予約方法の見直し

所属ごとの予約上限は原則として月20時間とする。カラ予約やキャンセル反映漏れを防ぐため、会議室予約時に「登録先」に予約責任者を登録し、個人スケジュールへ表示させる。OMS実現に向けた検討のため、予約時に参加予定人数も明示する。

奨励賞（2例）



『ハイパーリンクでハイパー時短に！』 資源循環推進課 田中主任

【概要】

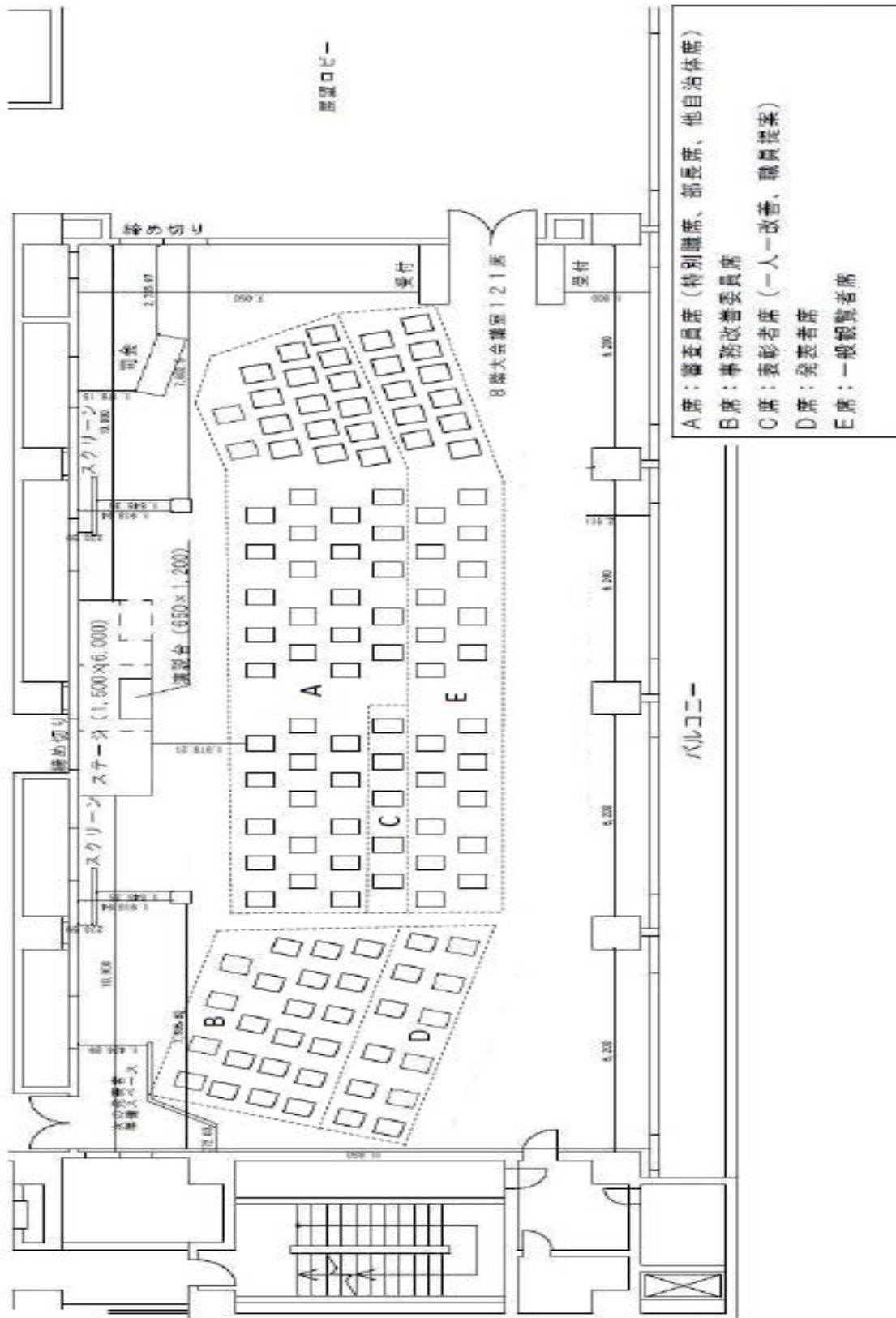
Word・PDFファイルの事務連絡等でハイパーリンクの設定を全庁で統一し、読み手一人ひとりの時短効果や、閲覧数の増加が期待できる。職員のITスキルを向上する契機になると考えられる。

『庁内向け市議会中継の音声化』 障害福祉課 福田主査

【概要】

市議会中継は音声のみでの配信を原則とし、中継サーバーの負荷を軽減し、安定した議会中継の配信を期待できる。

第17回 有言実行発表会 当日レイアウト



令和3年度 有言実行推進委員会委員名簿

No.	グループ	所属	職名	氏名
1	経営企画部 議会事務局、秘書室	デジタル戦略課	主任	小西 明日香
2	総務部、危機管理室 選挙管理委員会事務局、監査事務局	危機管理室	主任	蒲田 拓未
3	財務部、出納室	財政課	主任	山田 二郎
4	市民部	市民課	主任	増田 歩美
5	福祉部	地域福祉センター	主事	佐藤 黎
6	こども未来部	こども支援課	主任	鎌田 優子
7	健康推進部	健康管理課	主事	早瀬 大介
8	環境クリーン部	生活環境課	主事	栗木 拓真
9	産業経済部 農業委員会事務局	産業振興課	主任	奥富 愛
10	街づくり計画部	市街地整備課	主事	黒沢 黎明
11	建設部	営繕課	主任	羽石 真規
12	市民医療センター	市民医療センター 放射線科	技師	西田 貞善
13	上下水道局	下水道整備課	主任	湯本 裕樹
14	教育委員会 (教育総務部・学校教育部)	教育施設課	主事	大木 悠生
《事務局》				
			主査	吉川 康俊
			主任	佐藤 建



発行 有言実行推進委員会
企画 所沢市経営企画部経営企画課